

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【公表番号】特表2002-504606(P2002-504606A)

【公表日】平成14年2月12日(2002.2.12)

【出願番号】特願2000-533480(P2000-533480)

【国際特許分類】

C 08 G 69/16 (2006.01)

C 08 G 69/04 (2006.01)

【F I】

C 08 G 69/16

C 08 G 69/04

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月17日(2006.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】重合を少なくとも2つの段階で行い、第一段階は、不均質触媒を除く反応混合物が单一の液相として存在する $0.1 \sim 35 \times 10^5$ Paの圧力下で行われ、かつ、最終段階は、 $0.01 \times 10^5 \sim 10 \times 10^5$ Paの範囲内の圧力下で好ましくは後縮合として行われ、不均質触媒はどちらかのまたは双方の段階で使用可能な請求項1~5のうちいずれか一項記載の製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】さらに、以下の段階、即ち

(4)温度200~350 および段階(3)の圧力よりも低い圧力において生成物混合物を後縮合する段階であって、ここで温度および圧力を、水含有および場合によりアンモニア含有ガス相と、液体若しくは固体相または液体と固体相との混合物が得られ、それぞれがポリアミドを含有するように選択する段階、

を含む請求項7記載の製造方法。